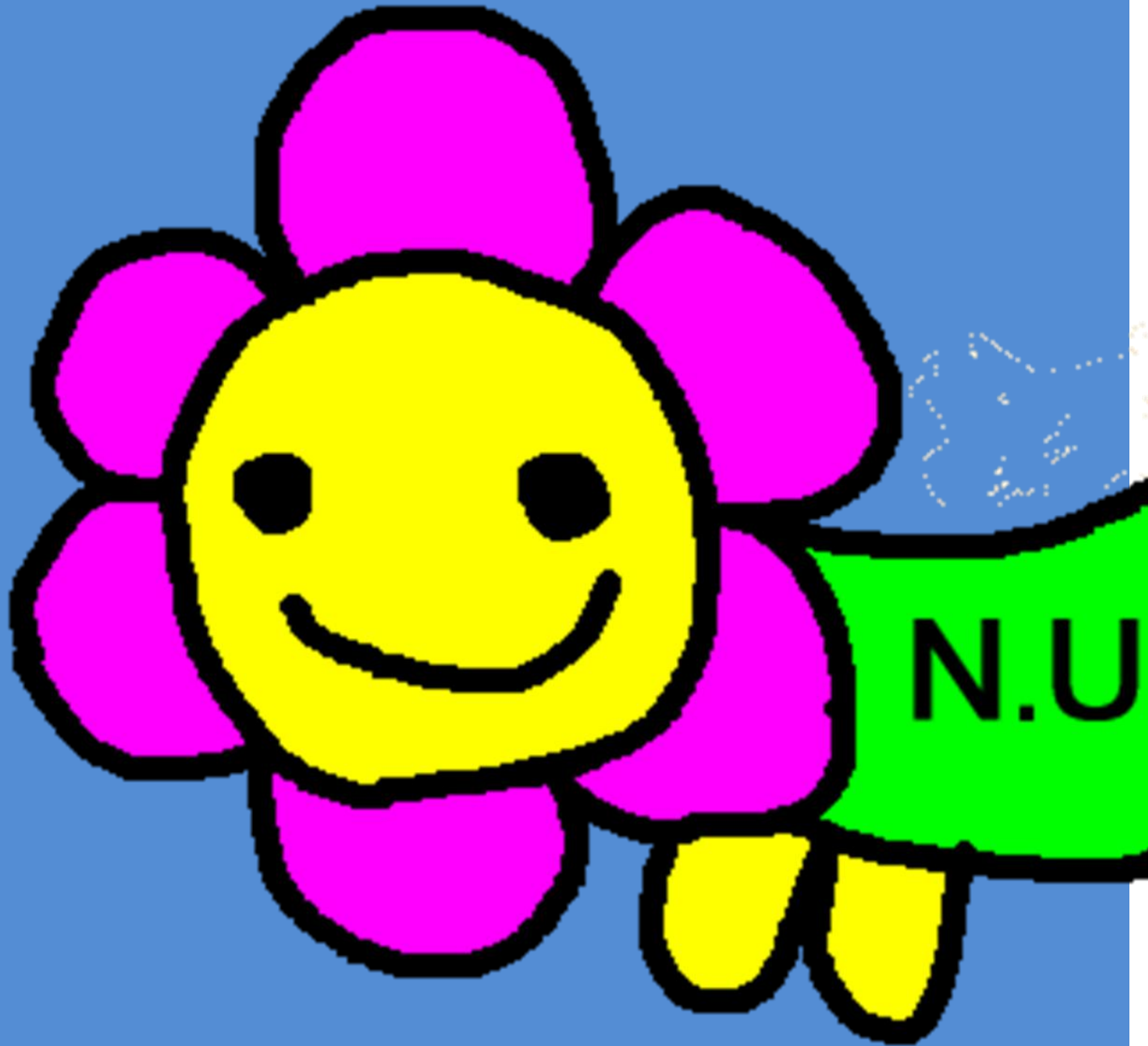


学生23区清掃 ~立ち上がれ若者たちよ~ 活動報告書





もくじ



プロローグ ～学生 23 区清掃開催にあたって～ ...	3
学生 23 区清掃とは？	3
ふるさと清掃運動会とは	5
学生ボランティア企画集団 NUTS の道のり	6
学生 23 区清掃 MAP	8
各区の報告.....	10
学生 23 区清掃まとめ.....	22



プロローグ ～学生23区清掃開催にあたって～



「富士山から日本を変える！」その想いを胸に、私たちNUTSは設立より6年間清掃ボランティア活動に取り組んできました。少しずつですが、富士山での活動が人々の心に影響をあたえ、成果が形となって見えつつあるのではないかと思います。日本のシンボル富士山での活動は私たちに多くのことを教えてくれ、環境問題について考えるきっかけをあたえてくれました。その中で、もっと身近なところからごみ問題を考え行動していかなくてはならないのではないかと、いった想いが強くなってきました。ポイ捨てごみや不法投棄は景観を壊すだけでなく、水質汚染や土壌汚染につながりやがては生態系の乱れにつながっていきます。国連生物多様性年である2010年、環境やごみ問題を考えるきっかけになるよう、5月30日ごみゼロの日に自分達が普段暮らす東京からごみゼロを発信しようと学生23区清掃を企画しました。

環境問題はいまや人類共通のテーマであり、地球人全体で取り組むべき課題となっています。本来、環境活動には国境や団体といった枠組みの隔たりや壁はあってはならないものです。しかしながら、国際会議などでは様々な思惑が見て取れます。

これからの社会を作っていくのは私たち学生です。学生の立場から、まずできることをはじめよう！そして、大学名や団体といった枠組みに捉われず、みんなで協力してやっつけよう！とサブタイトルに「立ち上がれ若者たちよ！」と付けました。多くの大学のボランティアセンターやサークルなどに呼びかけを行い、NUTSとともに運営に携わる学生企画スタッフも約20名集まりました。学校もサークルも違う者同士が、ごみゼロに向けてともに取り組んだことは、環境活動を行う学生の交流の促進につながり、今後の環境活動の発展に向けて大きな意味をもつことになるでしょう。

学生から社会に、東京から世界に、ごみゼロ意識を発信する！今後、5月30日がそんな日になっていけばいいなと思っています。

学生ボランティア企画集団NUTS 7期代表 吉野琢哉



学生23区清掃とは？



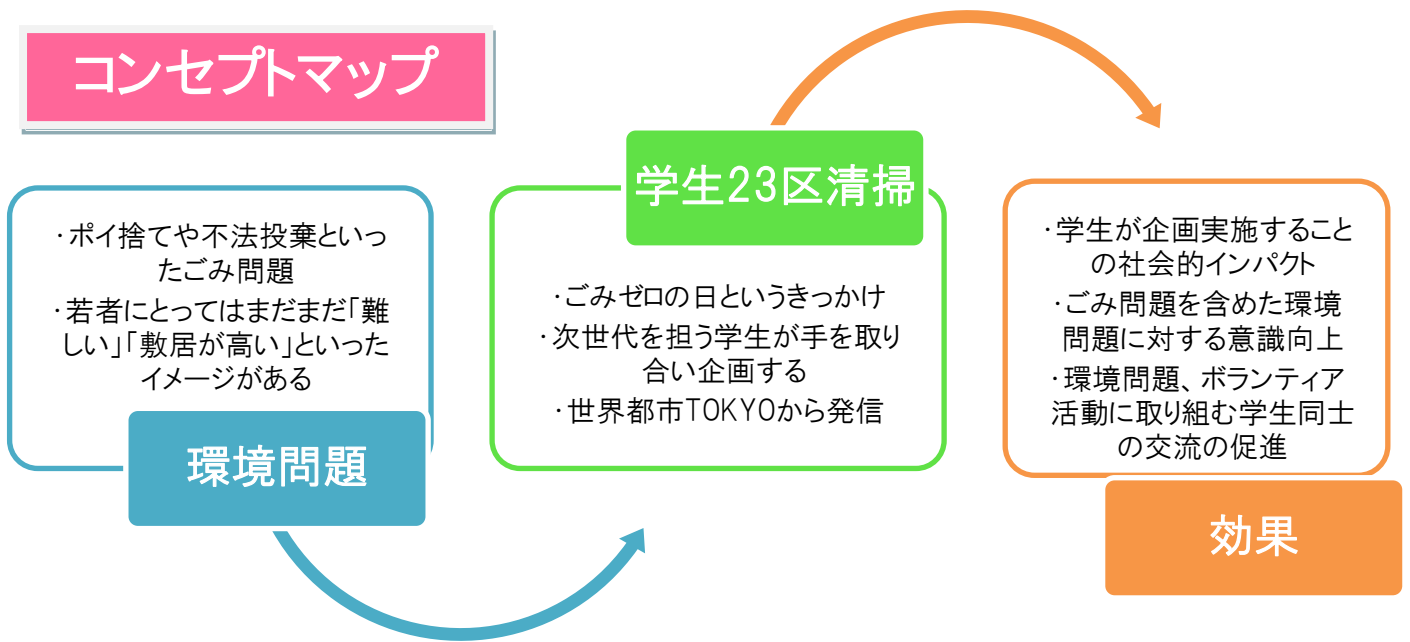
1. 趣旨

環境問題や「エコ」という言葉が広く社会に浸透してきた今日、ごみ問題や資源の再利用などに対する意識も徐々にではあるが高まりつつある。しかし、依然としてごみのポイ捨てや不法投棄、資源のムダ遣いなどの問題は跡を絶たない。また、地球温暖化に関しても、コペンハーゲンで行われた「COP15」においての玉虫色の決着を見て分かるように、各国の思惑が重なり大きな進展は見られなかった。本来、地球人すべてのテーマである環境問題に国境や団体といった枠組みや隔たりはあってはならないものである。

私たち学生ボランティア企画集団NUTSは今回、ごみゼロの日(5/30)を契機として、学校名や団体・所属を問わず東京中の学生が手を取り合い、共に清掃イベントを企画実施する「学生23区清掃」を提案する。「ごみ拾い」を通し、普段の生活の場である街を美しく保つことから、地球を美しく保つことへの一歩につなげる。環境活動は誰でも楽しく取り組めるものである。その思いを日本の首都東京から日本中、世界中に発信していく。次世代を担う学生たちが共に手を取り合い、環境美化活動に取り組むことは、今後の環境問題を考えるうえで重要な意味を持つ。

2. 目的

- ・ごみゼロの日をきっかけとした環境美化活動、ボランティア活動の促進及びPR
- ・マナーの向上
- ・環境問題に対する意識向上
- ・環境活動を通しての学生同士の交流や新たなネットワークの形成
- ・企画段階より共に行うことによる学生同士のより深いつながり



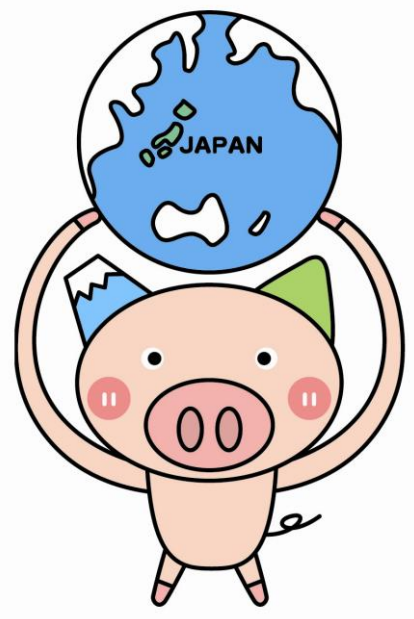
本企画の趣旨に賛同し、NUTSと共に企画の推進及び実行をする共同企画メンバー(学生)を募り 23 チームに分かれ各担当区において清掃活動を行う。

5月30日までの流れ

企画メンバー募集
↓
事前説明会及びメンバー顔合わせ
↓
チームごとに企画推進
↓
5月30日活動当日

3. 共同企画メンバー及び各チームの役割

- ・清掃場所の選定と下見
- ・担当区の分別方法の把握
- ・ごみの回収方法の検討
- ・イベントの広告および一般市民への呼びかけ
- ・当日のスケジュールの組み立て
- ・清掃の際の安全管理



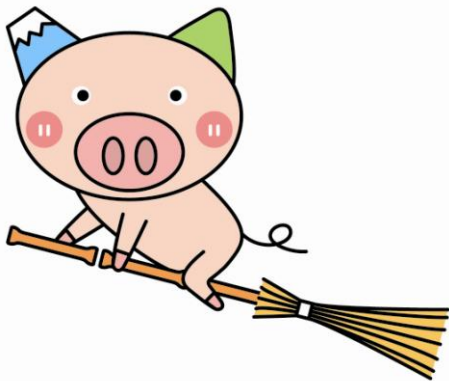
ふるさと清掃運動会とは



著名人からなる「富士山大好き！百人の会」が“富士山から日本を変える”を合言葉に、ふるさとの山、川、海、湖沼、街など身近なところから環境アクションを起こそう！と2007年、全国の市民、学生、企業で働く人たちに呼びかけました。毎年10月を集中月間に、もうひとつの運動会を行おうというものです。

実行委員長は王貞治さん。実行委員会は市民団体、企業、学生ボランティアからなっています。キャラクター「ふるさとん」は学生ボランティアの若い発想で生まれました。

参加方法は簡単で、誰もが身近な所で清掃活動や植林、森づくりなど環境アクションを計画して事務局にエントリー。活動後の報告に基づき内容をホームページやヤフーを通じて全国に活動を知らせます。2007年の第1回は1万6000人が賛同、昨年の第2回は28都道府県3万3000人が全国110箇所で環境アクションを起こしました。第3回目の昨年は2万6500人が全国47都道府県283カ所で活動しました。第4回目の今年は20万人参加を目標にしています。



賛同団体はそれぞれ思い思いの工夫を凝らしてアクションを起こしています。例えば若者は、一つの大学が一つの山をきれいにすれば日本全国の山がきれいになると一学一山運動を展開したり、

清掃活動&環境コンサートや「トキを見守る若者たち」と称して3箇所でネットワークをつなげた活動も行っています。市民団体では、京都の保津川では「保津川ごみマップ」を作成してウェブで運用、また40年ぶりに筏下りを復活させ、美しかったころの川を甦らせようと活動しています。福岡県の遠賀川流域住民の会は、毎年10月を河川愛護月間とし、流域の全市町村に呼びかけて上流から下流まで清掃、河口の芦屋海岸でも清掃を行うなどレベルの高い活動を展開しています。

企業は協賛社としてだけでなく積極的に行動しています。すべての関連会社に呼びかけ全国60社4000人が会社周辺や街、公園で活動した企業や新入社員を総動員して研修に役立てている企業もあります。



まず自分の周りから変えていきましょう。そんなことから始め、広がっていくことで人間も動物もいい環境の中で生きることができるのではないのでしょうか。

楽しくやることだと思います。

あなたの周りにごみは落ちていませんか？



学生ボランティア企画集団NUTSの道のり



* スタッフ事前説明会及びメンバー顔合わせ



↑ 代表のあいさつ



↑ イベントの説明中



↑ 区ごとに話し合い、そのまま下見に向かう区も！

* 当日前の親睦会



↑ 全ての区が集まった親睦会。 みんな仲良くなって当日に向けてより一層一致団結しました♪

* 530 学生 23 区清掃当日

当日 5/30 は雨が予想されるお天気でしたが、その予想をひっくり返して雨天にはならず、無事決行！
←NUTS メンバーの作ったこのてるてる坊主くんのおかげかもしれません♪

↓ 小さいお子さんからその保護者の方、学生さんなどたくさんご参加いただきました！



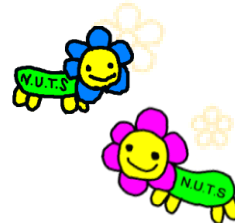
川や…



商店街や…



公園など清掃場所は区ごとに様々！



☆ 当日の活動の様子の詳細は各区報告のページをご覧ください。

* 当日打ち上げ



↑ どの区も無事成功し、達成感に満ちての打ち上げ！

約 3 ヶ月間共に頑張ってきたメンバーとの別れに涙するシーンもありました… ☆



学生23区清掃 MAP



1*千代田区



6*台東区



2*中央区



4*新宿区



7*墨田区



3*港区



5*文京区



8*江東区



9*品川区



14*中野区



19*板橋区



10*目黒区



15*杉並区



20*練馬区



11*大田区



16*豊島区



21*足立区



12*世田谷区



17*北区



22*葛飾区



13*渋谷区



18*荒川区



23*江戸川区



各区の報告

1*千代田区

—外濠公園—

○時間

14:00～15:00

○清掃人数

6人(参加者2人、スタッフ4人)

○ごみの量

可燃1袋(45ℓ)・不燃1袋(45ℓ)・ビン1袋(20ℓ)・缶1袋(20ℓ)・ペットボトル1袋(20ℓ)

○実施内容

集合はJR飯田橋駅に14:00でしたが、参加者全員5分前に集合して下さり、予定より早く開始することができました。清掃ルートは、外濠公園をJR飯田橋駅側入り口～JR市ヶ谷駅側入り口まで。外濠公園は緑がたくさんあり、ごみも比較的少なめで綺麗な公園なのですが、公園の途中にいくつかある休憩所にごみが集中していました。清掃中、公園に来ていた方々に「ありがとう」「御苦労さま」などたくさん声をかけていただき、嬉しかったのと同時に、清掃することで周りにしっかりアピールになっているのだと実感しました。また、参加人数が2人と少なかったのですが、たくさん交流できて仲良く楽しく清掃できたので、結果としてはとても良かったです。



2*中央区

—勝鬃橋入口付近—

○時間

14:00～15:30

○清掃人数

5人(参加者2人、スタッフ3人)

○ごみの量

可燃3袋(45ℓ)不燃5袋(45ℓ)

○実施内容

勝鬃橋の入り口付近にごみが密集しているスポットがあり、そこでごみ拾いをしました。当初は晴海通りから勝鬃橋入口までを清掃する予定でしたが、当日晴海通りが清掃され、きれいになっていたため、直前の下見で急遽清掃場所を変更しました。ごみは、築地ならではの発泡スチロールが多くあり、全体の三分の一を占めていました。また、ビニール傘のごみも目立ちました。道路からは一見きれいに見えるスポットですが、一步踏み込むと茂みの中に隠すように沢山のごみが捨ててありました。また、参加者の方々も楽しそうにごみ拾いをしている様子でした。そして「また参加したい」とも言って頂けました。

ごみゼロの日を機に一人でも多くの人々が地域の環境について興味・関心を持ち、きれいにしていこうという意識を高めていけたらと思います。

3*港区

—新橋駅周辺—

○時間

14:00～15:30

○清掃人数

13人(参加者7人、スタッフ6人)

○ごみの量

可燃2袋(45ℓ)、不燃2袋(45ℓ)

○実施内容

活動は、2グループに分かれ、それぞれで新橋駅の周辺を自由にまわる形で行いました。また、全員がトングとゴミ袋をひとつずつ持った状態で活動を行いました。ごみはカンやタバコが多く、特にロータリー内に大量にタバコが落ちていました。参加者が企画者の友達だけでしたので、全体的にスムーズに終始和気あいあいと行うことができました。集合も15分前に全員がそろっている状態であり、予定よりも早くに開始しました。清掃活動終了後に、ごみの一時保管場所に運ぶのにも、参加者の方々が協力をしてくれました。清掃中、歩いている人に「ありがとう」など声をいただくこともありました。そういったことがあると、地域のために活動できていると実感できてすごくうれしく思いました。



4*新宿区

—東新宿駅→明治通り→早稲田通り→高田馬場駅—

○時間

15:00～17:00

○清掃人数

17人(参加者13人、スタッフ4人)

○ごみの量

可燃3袋(45ℓ)不燃2袋(45ℓ)ビン・缶2袋(45ℓ)タバコ1袋(20ℓ)傘1袋(45ℓ)

○実施内容

新宿区はとて多くの方が参加してくださいました。台東区とは異なり、全員初めてお会いする方ばかりで新鮮でした。中には社会人の方にも参加していただきました。清掃ルートは明治通りと早稲田通りで、道の両サイドを半分に分けて行いました。歩きたばこが禁止されている新宿区ではあるものの、非常に多く捨てられている現状を知ってもらうためにも今回タバコ専用のごみ袋を作りました。両サイド共に20ℓの袋の半分以上のタバコごみを拾いました。この数の多さに参加者の方も驚いていらっしゃいました。このルートは距離が長いのであらかじめ早めの行動をしようと考えていましたが、予想外のごみの多さにペース配分が狂い120分近くかかってしまいました。参加者も少し疲れの表情を見せていたので反省したいと思います。

5*文京区

— 礪川公園・東京ドーム周辺 —

○時間

11:30~13:00

○清掃人数

11名(参加者7人、スタッフ4人)

○ごみの量

可燃1袋(45ℓ)、不燃1袋(45ℓ)、ビン・缶1袋(45ℓ)

○実施内容

参加者は時間通りに集合していただき、非常に明るい方々が多いという印象でした。まずは、2つのチームに分けて、集合場所であった礪川公園で清掃を行いました。その後東京ドームの周辺をゆっくり歩きながら清掃しました。(後楽園駅~小石川後楽園~水道橋駅付近~東京ドーム)路上に目立ったごみは無かったものの、ルートの一部に植え込みがあったため予想以上にごみが発見できました。参加者同士が楽しそうに話をしながら活動をしている姿を見ることができて、「ごみ拾いを楽しむ」機会を提供できたと思います。また、当日は競馬の大きな大会があり、またイベントも開催されていたため多くの人の中で活動ができました。



6*台東区

— 江戸通り→言問橋→隅田公園 —

○時間

10:00~11:30

○清掃人数

12人(参加者8人、スタッフ4人)

○ごみの量

可燃1袋(45ℓ)不燃1袋(45ℓ)ビン・カン1袋(45ℓ)たばこ1袋(20ℓ)

○実施内容

台東区の清掃には事前に他団体のイベントに積極的に参加したこともあってイベントで知り合った方などが集まってくれました。当初、集合時間を11時と遅めにしていましたが、参加者の都合を考慮して一時間早めたところ人通りも少なく、スムーズにごみ拾いすることができました。言問橋付近では、きれいに見えるスカイツリーにみなさん感動していらっしゃいました。単にごみ拾いをするのではなく、観光しながら行うのも良いなと思いました。参加者の中に浅草に住んでいる方がいたので話を聞くと、浅草は下町であるがゆえに古くからの慣習・人情などがあって歩きたばこを禁止出来ないみたいです。しかし、駅前にはしっかり喫煙スペースが設けてありました。清掃後はごみを一時的に預かってくれた浅草小学校まで参加者の方と一緒に運びました。

7*墨田区

—荒川四つ木橋下—

○時間

10:00~11:30

○清掃人数

7人(参加者5人、スタッフ2人)

○ごみの量

可燃10袋(20ℓ) 不燃3袋(45ℓ)

○実地内容

荒川の四つ木橋下を清掃しました。ここは、いつ下見に訪れてもたくさんのごみが転がっています。川の上流から流れついたもの、土手ですごす人たちにより捨てられたもの、不法投棄などが主な原因だと思われます。ごみの種類も多岐にわたり、ペットボトル、缶、牛乳パック、ガラスが特に多かったです。今回、清掃に参加してくれたのは、5人。最初の自己紹介、あだ名紹介を経て、清掃中は、参加者どうしが声をかけあう和やかな雰囲気のもと行うことができました。1時間半でしたが、清掃前と清掃後では、風景が、がらりと変わり、参加者の皆さんも清掃の達成感を感じられたようでした。



8*江東区

—亀戸駅付近—

○時間

14:00~15:15

○清掃人数

5人(参加者3人、スタッフ2人)

○ごみの量

可燃3袋(20ℓ) 不燃1袋(45ℓ)

○実地内容

亀戸駅周辺を清掃しました。ルートの中には、両脇にお店が並ぶ、歩行者天国の道路が含まれていました。ここでは、圧倒的にたばこのごみが多く、細かなごみを拾うのが大変でした。また、亀戸駅前には、通りに自転車が連なるように停めてあり、拾いにくい自転車周りに、ごみが見つけられました。参加者の方々は、積極的にごみを拾い、その姿に、心動かされたのか、落ちているごみを私たちがごみ袋に捨ててくれた主婦の方もいました。また、「ごくろうさま」と声をかけてくれる方もいました。人が多く行き来するこの亀戸駅付近で、少しでも530の活動をアピールできたように思います。

9*品川区

—青物横町駅周辺—

○時間

10:00～11:50

○清掃人数

8人(参加者5人、スタッフ3人)

○ごみの量

可燃3袋(20ℓ)、不燃3袋(20ℓ)、資源1袋(45ℓ)

○実施内容

品川区のルートは青物横町駅周辺ということで駅を一周するかたちで清掃しました。駅周辺は一見ごみがあまり落ちていない道に見えたのですが、植え込みの中や花壇の中にはタバコの吸い殻を中心とした小さなごみが沢山あり、前日が雨だったということもあり歩道には壊れたビニール傘のごみが目立ちました。また、30日当日は青物横町駅のお祭りも開催されていたため「綺麗にしてくれてありがとう。」と多くの方に声をかけて頂き、参加者・企画者ともに嬉しい気持ちでいっぱいになったと同時に、清掃している姿を見てくれる方は意外と多いということも実感しました。この清掃を機に一人でも多くの方に環境活動の重要性が伝わっていたら幸いです。



10*目黒区

—目黒川沿い(大橋～目黒区民センター)—

○時間

10:00～11:15

○清掃人数

6人(全員スタッフ)

○ごみの量

可燃2袋(45ℓ)、不燃1袋(45ℓ)、ライター20個程度

○実施内容

池尻大橋からスタートし、目黒川を挟んで2チームに分かれて清掃しました。一見、きれいに思えましたが木の後ろや花壇の後ろのような人目につかないところにペットボトルや缶、ビニール袋などのごみが多く捨てられていました。スタッフだけの清掃ではありましたが、人数が少なかった分すぐに仲良くなり、いろいろな話をしながら楽しく清掃を行うことができました。また、普通に歩いている気付かないような細かいところも見逃さず一生懸命に行っていた姿が強く印象に残っています。清掃中に道ですれ違う方から「ありがとうございます」「お疲れ様」などと声をかけて頂き、嬉しくなりました。清掃を通して様々な人と関わることができ、とても貴重な経験になったかと思えます。

11*大田区

—大森駅周辺—

○時間

13:30～14:40

○清掃人数

16人(参加者9人、スタッフ7人)

○ごみの量

可燃3袋(45ℓ)、不燃2袋(45ℓ)、資源1袋、ラジカセ1台

○実施内容

大田区の清掃は午前中に世田谷区と品川区に参加してくれた方が再度参加してくださり、参加者9人、企画者7人の総勢16人で大森駅周辺の道を清掃しました。線路沿いにある公園にはビンや缶、お弁当の容器などのごみが多く、一袋にまとめて歩道に放置されているものも目立ちました。また、そういった袋の中のごみ分別や大量に落ちている箇所を清掃する際など参加者同士がコミュニケーションをとって協力している姿も多く見られました。清掃終了後も「もっと清掃したい」「とても楽しかった」「次回もぜひ参加したい」といった声を頂くことが出来ました。ごみ拾いは意外と楽しいものであるということをお今回の参加者だけでなく、より多くの人に今後も伝えられていけたらと思います。



12*世田谷区

—三軒茶屋駅→丸山公園—

○時間

9:30～11:30

○清掃人数

7人(参加者3人、スタッフ4人)

○ごみの量

可燃2袋(45ℓ)、不燃1袋(20ℓ)、ペットボトル1袋(20ℓ)、資源1袋(45ℓ)

○実施内容

世田谷区は三軒茶屋から丸山公園にかけて清掃を行いました。参加者の方も予定より15分早く集まって下さったので、早めに清掃を開始する事ができました。ごみの種類は、タバコの吸い殻が中心でした。また下見の時よりごみの量が少なかったため、予定よりかなり早いペースで進んでしまいました。しかし丸山公園内にもごみがけっこうあったので、時間をうまく調節する事ができました。コースが少し短すぎたと思います。清掃中、街の方に「頑張ってる」とたくさん声を掛けて頂きました。参加者とも清掃前に自己紹介を行ったため話題も噛み合っってコミュニケーションが取れたと思います。残念だった事は、世田谷区のみ参加して下さった参加

者に、清掃後お礼を含め何かできたのではないかと思います。

13*渋谷区

—青山通り—

○時間

10:00~11:30

○清掃人数

9人(参加者5人、スタッフ4人)

○ごみの量

可燃4袋(45ℓ)不燃1袋(20ℓ)ビン2袋(20ℓ)缶2袋(20ℓ)

ペットボトル2袋(20ℓ)

○実施内容

10時に外苑前駅に集合し、子どもの城を目指して青山通りを二手に分かれて清掃しました。下見の時よりも若干ごみは少なくなっているように感じたものの、拾ってみるとたくさんのごみが集まり、参加者もとても驚いていました。道路沿いの垣根は人の目につかないせいか、ごみが捨てられやすく、缶やペットボトル、ビンなどの大きいごみが目につきました。そのごみを参加者が夢中で清掃しているのが印象的でした。また、青山通りというオシャレな街での清掃は景色を楽しみつつ清掃活動に取り組めたと思います。若者が多い渋谷だからこそ、若者がごみのない街にしていこうと呼びかける必要があるのではないかと思います。



14*中野区

—中野駅周辺、商店街(ふれあいロード)—

○時間

10:30~12:30(清掃時間/11:00~12:10)

○清掃人数

17人(参加者15人、スタッフ2人)

○ごみの量

可燃2袋(45ℓ)、不燃4袋(45ℓ)

○実施内容

午前中に開催された区の中では最も集合時間が遅かったのが中野区。実際スタッフが集合してからどんどん通行人が増えていって早速スケジュールのミスに後悔しています。しかし集合時間が遅かったのが幸いしてか遅刻者は0人でした。開会式後は中野駅の南口と北口を2班に分かれて清掃開始。前日が雨だったためどちらの班も多くのビニール傘を回収しました。清掃中には「ご苦労様!」「どちらの学生さん?」などと多くの人に声をかけていただき、その度にイベントのことをPRすることができたと思います。最後は参加者数名とスタッフで新井薬師梅照院まで拾ったごみを運搬。ただし距離があって参加者の皆さんに迷惑をかけてしまいました…。個人的には武蔵野大学の”ECOの民”の参加者さんたちと交流を深めることができ、学生の輪を広げるといこのイベントの趣旨を達成することができたと思います。

15*杉並区

—阿佐ヶ谷駅～中杉通り～青梅街道—

○時間

15:10～16:40

○清掃人数

7人(参加者4人、スタッフ3人)

○ごみの量

可燃5袋(20ℓ)、不燃2袋(45ℓ)、自転車のホイール

○実施内容

3名程当日キャンセルの参加者が出てしまったため、急遽班を2つ→1つに変更し、また中野区(午前中)からの2区連続での参加者の疲労も考えてルートを予定よりも短縮しました。清掃中はかなり多くの粗大ごみを目にしました。バラバラになった自転車のパーツ、手押し車、イス、電気ポットなどなど。しかし全てを拾うことはできず自転車のホイールだけ回収。青梅街道ではごみの集積所の周りが回収されなかった雑誌や新聞紙、細かい紙くずなどでかなり汚れていたため10分ほど立ち止まって集中的に清掃しました。また中野区同様ビニール傘のポイ捨ても目立ちました。午後開催されたということもあり人通りや自転車が安全管理が大変でした。



16*豊島区

—東池袋中央公園→中池袋公園—

○時間

9:00～10:30

○清掃人数

11人(参加者7人、スタッフ4人)

○ごみの量

可燃4袋(20ℓ) 不燃1袋(20ℓ) 缶1袋(20ℓ) ペットボトル1袋(20ℓ) ビン1袋(20ℓ)

○実施内容

サンシャインシティ横の東池袋中央公園から中池袋公園を目指し、ごみ拾いを行いました。ごみは細かなものが多く、特にタバコの吸い殻が目立ちました。ルート途中のパーキングにはペットボトルや缶などを含むごみが集中しており、「ごみはごみを呼ぶ」のだと強く感じました。参加者のみなさんはごみの量に驚きつつも、楽しんでごみ拾いを行っていました。馴染みのある街をいつもとは違った角度から見ることで、様々なことを感じて頂けたのではないかと思います。また、地域の方から「ありがとう」「私も次回ぜひ参加したい」との声を頂くことも出来ました。たくさんの方が集まる街だからこそ、みんなから愛されるきれいな(=ごみゼロの)街であってほしいと思います。

17*北区

—赤羽駅西口・東口—

○時間

8:50～10:00

○清掃人数

12名(参加者8人、スタッフ4人)

○ごみの量

可燃2袋(45ℓ)、不燃1袋(45ℓ)、ビン・缶1袋(45ℓ)

○実施内容

朝の事前下見で当初実施予定の無かった西口も下見をしたところ多量のごみがあったため、参加者を2つのチームに分けて実施しました。1つのチームは東口～商店街～東口、もう一つのチームは西口～線路沿い～東口というルートで清掃しました。日曜日の朝ということもあり、人通りが比較的少なく清掃しやすい環境でした。植え込みの中に隠すかのように多量のごみが捨てられているのが非常に残念でした。一方で地域の方に「何をしているの?」と声をかけられ、また、駅に向かって歩く人々の目につく場所で清掃をしたため、世の中の一部の方だけにでもごみゼロの意識を訴えかけることが出来たと思います。



18*荒川区

—町屋駅周辺—

○時間

14:00～15:00

○清掃人数

10人(参加者6人、スタッフ4人)

○ごみの量

可燃1袋(40ℓ) 不燃1袋(40ℓ) 資源(缶・ビン・ペットボトル)1袋(40ℓ)

○実施内容

町屋駅周辺で2つのチームに分かれて清掃活動を行いました。1チーム5人で、少人数ということもありみんなでコミュニケーションをとりながら、楽しくごみ拾いをすることができました。町にはたばこのごみが多いというのは本当で、町屋駅周辺もやはり、たばこの吸い殻が多かったです。数を数えながら清掃したところ約350本もありました。また、最初のごみがなくきれいな町だなと思いましたが、植え込みの中を見してみるとごみがたくさんありました。たばこはもちろん缶やペットボトル、傘、アメの袋や紙の切れ端などの細かいごみもありました。きれいな町に見えても、見えないところにはたくさんのごみがあるのだと感じました。町屋駅周辺以外の場所も植え込みにはごみがたくさんあると思うので、見えるところだけでなく、見えないところもごみが無くなり、ごみのないキレイな町が増えてほしいです。

19*板橋区

—浮間公園—

○時間

12:00～13:30

○清掃人数

10人(参加者5人、スタッフ5人)

○ごみの量

可燃2袋(20ℓ)不燃1袋(20ℓ)缶1袋(20ℓ)ペットボトル1袋(20ℓ)

○実施内容

浮間公園内をグルッと一周するかたちで、ごみ拾いを行いました。公園内にはごみ箱や灰皿が何か所か設置されていたのですが、紙くずやお菓子の袋、タバコの吸い殻などのポイ捨てごみが目立ちました。公園内のごみ拾いということもあり、参加者の方々と楽しく和やかに活動することが出来ました。公園内には遊具だけでなく、テニスコートや野球場などもあり、イベント当日も小さな子供からお年寄りの方まで多くの方が利用されていました。たくさんの方にアピールすることが出来たのではないかと思います。「学生23区清掃」が、参加者や公園利用者の“ごみ拾い”を、“ポイ捨て”を、そして“環境”を考えるキッカケとなったら幸いです。



20*練馬区

—光が丘公園—

○時間

15:30～17:00

○清掃人数

16人(参加者12人、スタッフ4人)

○ごみの量

3袋(40ℓ)〈可燃・不燃・缶・ペットボトル・ビン等〉

○実施内容

光が丘公園内を一周し、ごみ拾いを行いました。ごみはお菓子の袋やペットボトルなどが多く、特に光が丘公園のメインロードであるイチョウ並木に集中していました。参加者の方は日頃から光が丘公園を利用されている方が多く、「普段利用している公園をキレイにしたい」という思いから参加してくださったようです。また、小さな子どもの参加者の方は、まるで宝物を探すかのように楽しんでごみ拾いをしていました。そんな姿から“楽しんで”ごみや環境のことを考え、アクションを起こすことの大切さを感じました。私たちの次の世代に美しい環境を残すために、足もとからキレイにしていきたいと改めて思いました。

21*足立区

—荒川河川敷—

○時間

9:30～11:00

○清掃人数

6人(参加者4人、スタッフ2人)

○ごみの量

可燃1袋(45ℓ)不燃2袋(45ℓ)ビン2袋(45ℓ)缶1袋(45ℓ)

ペットボトル2袋(45ℓ)

○実施内容

見渡しのいい荒川河川敷を清掃しました。当日は、天気も良く河川敷でサッカーや野球をしている団体もたくさんいて、その中で清掃できたのはさわやかな感じでした。多くの人が利用するグラウンドの周辺はとてもキレイでしたが、ちょっと川沿いの人目のつかないところに行くと大量のごみが落ちていました。川から流れてきたものや、河川敷で活動した人が捨てていったものだと考えられます。参加者の方がとても頑張ってくださいのおかげで人数のわりにかなり多くのごみを拾うことができました。今回、清掃した場所以外にもごみが放置されているところはたくさんあるので、継続的な活動ができればいいと思います。



22*葛飾区

—お花茶屋駅周辺—

○時間

14:00～16:00

○清掃人数

5人(参加者3人、スタッフ2人)

○ごみの量

可燃1袋(40ℓ)不燃1袋(40ℓ)資源(缶・びん・ペットボトル)1袋(40ℓ)

○実施内容

葛飾区の清掃は、京成お花茶屋駅周辺で行いました。14時にお花茶屋駅に集合し、清掃を開始しました。駅前では、「江戸川クリーンアップ」という、地域の住民による清掃活動も行われていて、盛り上がっていました。清掃開始から目に付くのは、やはりタバコのポイ捨てごみで、拾いきれない箇所もありました。国道沿いも行ったのですが、こちらは植え込みの中のごみの量には参加者も驚いていました。タバコだけではなく、カン、ビン、ペットボトル、食べ物の容器など、ごみの種類はさまざまで、信号付近に量が多かったことから、車からのポイ捨ても少なくないのではないかと思います。少しでも車に乗る人などへのアピールになれたかと思っています。

23*江戸川区

—小岩駅周辺—

○時間

10:00～12:00

○清掃人数

5人(参加者3人、スタッフ2人)

○ごみの量

可燃1袋(40ℓ) 不燃1袋(40ℓ) 資源(缶・びん・ペットボトル)1袋(40ℓ)

○実施内容

江戸川区の清掃は、JR小岩駅周辺で行いました。10時に小岩駅に集合し、清掃を開始しました。駅前の商店街を中心に清掃したのですが、タバコのポイ捨てごみはもちろんのこと、ガムの吐き捨てや、すき間というすき間にカンやビン、ペットボトルなどが捨てられていて、拾うのが大変でした。清掃中には、「おつかれさまです。」と声をかけてくださった方もいて、とてもうれしく、力になりました。ただ、商店街では、歩行者やモノが多く、たくさんの注意を払う必要があり、とても神経の使う清掃活動でした。

大分目立ったと思うので、僕らの活動で少しでも何か感じてくれた人がいたらうれしいです。

NUTS 一致団結の様子 





学生23区清掃まとめ



5月30日ごみゼロの日に、東京23区すべての区で清掃イベントを開催する。2010年2月、私たち学生ボランティア企画集団NUTSは動き出しました。企画の趣旨に賛同しNUTSとともに運営に携わっていただく学生スタッフの募集を開始し、約15大学20名ほどの学生に賛同していただきました。NUTSメンバーを合わせて総勢40名強の学生スタッフがチームにわかれ、清掃場所の選定や下見、行政への協力をお願いや広報活動を行っていきました。迎えた当日、天候がやや心配されましたが無事23区すべての区で開催することができました。参加者は23区合計で約140名におよび、大学生だけでなく親子連れや留学生など様々な人に参加していただくことができました。清掃中は、通行中の方々やお年寄りに「ご苦労さま」「ありがとう」などと声をかけていただき、清掃を通して地域の方々とのコミュニケーションを図ることができました。参加者の方々からも、「はじめて清掃したけど楽しかった」などというお言葉をいただくことができました。大田区ではラジカセ、杉並区では自転車の車輪、荒川区ではタバコ350本拾うなど23区合計130袋分、重量にすると約3.5トンという成果をあげることができました。普段私たちが何気なく過ごしている東京の街ですが、ごみを拾いながら歩いてみると多くのポイ捨てがされていることに改めて気付きます。ごみ拾いは特別な知識も必要なくだれでもできる環境活動です。一人ひとりがごみを拾いそしてごみを捨てなくなれば、東京がごみゼロの街になるのも近いのではないかと思います。

最後に、本企画の実行に際してご協力いただいた富士山クラブ・ふるさと清掃運動会実行委員会・早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター(敬省略)をはじめとする関係各位の皆様、快くごみの回収を引き受けてくださった各区の清掃事務所の皆様、当日参加していただいた皆様、NUTSとともに運営していただいた企画スタッフの皆様、学生ボランティア企画集団NUTSを支えてくださったすべての皆様に感謝申し上げます。まとめの言葉に代えさせていただきます。



学生ボランティア企画集団NUTS
メンバー一同

協力:

NPO法人富士山クラブ/ふるさと清掃運動会実行委員会/企画者のみなさん/立教大学ボランティアセンター/早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター(WAVOC)

(順不同、敬称略)

報告書編集員:

学生ボランティア企画集団 NUTS 吉野あずさ/中里南海/巖美里

